

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 5 月 30 日 (2019.5.30)

【公表番号】特表 2018-520550 (P2018-520550A)

【公表日】平成 30 年 7 月 26 日 (2018.7.26)

【年通号数】公開・登録公報 2018-028

【出願番号】特願 2017-559337 (P2017-559337)

【国際特許分類】

H 0 4 W 48/14 (2009.01)

H 0 4 W 48/18 (2009.01)

H 0 4 W 88/16 (2009.01)

H 0 4 W 84/12 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 48/14

H 0 4 W 48/18

H 0 4 W 88/16

H 0 4 W 84/12

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 15 日 (2019.4.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザ機器によるワイヤレス通信の方法であって、

ワイヤレス通信ネットワークのアクセスポイントと関連づけることと、ここにおいて、
前記ワイヤレス通信ネットワークは信頼できないワイヤレスローカルエリアネットワーク
(WLAN) であり、

前記アクセスポイントのエリアに進化されたパケットデータゲートウェイ (ePDG_s)
を提供するネットワークのリストと、関連づけられた ePDG のリストとを備える eP
DG 情報を前記アクセスポイントから受信することと、

前記 ePDG 情報に基づいて ePDG を選択することと、
を備える方法。

【請求項 2】

前記 ePDG 情報はさらにネットワークアイデンティティのリストを備える請求項 1 の
方法。

【請求項 3】

前記アクセスポイントと相互作用するネットワークのリストを備える認証情報を受信す
ることと、

前記アクセスポイントに接続することと、

前記認証情報を要求することと、

前記 ePDG 情報を要求することと、

をさらに備える、請求項 1 の方法。

【請求項 4】

前記 ePDG 情報はさらに前記アクセスポイントと相互作用するネットワークアイデン
ティティのリストを含む認証情報を備え、前記方法はさらに、

前記アクセスポイントに接続することを備える、請求項 1 の方法。

【請求項 5】

前記認証情報および前記 e P D G 情報はアクセスネットワーククエリプロトコル (A N Q P) 要求において要求される、請求項 3 の方法。

【請求項 6】

前記認証情報と前記 e P D G 情報は前記アクセスポイントにより送信されたアクセスネットワーククエリプロトコル (A N Q P) エlementにおいて受信される、請求項 3 の方法。

【請求項 7】

前記 e P D G に接続することをさらに備える、請求項 1 の方法。

【請求項 8】

前記 e P D G に前記接続することは前記 e P D G と I P S e c トンネルを確立することを備える、請求項 7 の方法。

【請求項 9】

アクセスポイントによるワイヤレス通信の方法であって、
ユーザ機器 (U E) と関連づけることと、

ワイヤレス通信ネットワークのアクセスポイントから、前記アクセスポイントのエリアに
進化されたパケットデータゲートウェイ (e P D G s) を提供するネットワークのリス
トと、関連づけられた e P D G のリストとを備える e P D G 情報を送信することと、ここ
において、前記ワイヤレス通信ネットワークは信頼できないワイヤレスローカルエリア
ネットワーク (W L A N) である、
を備える方法。

【請求項 10】

前記 e P D G 情報はネットワークアイデンティティのリストを含む、請求項 1 または 9 の方法。

【請求項 11】

前記アクセスポイントで認証することができるネットワークのリストを備える認証情報を送信することと、ここにおいて、前記認証情報と前記 e P D G 情報はアクセスネットワ
ーククエリプロトコル (A N Q P) Elementで送信され、

前記 U E に接続することと、

前記認証情報に関する要求を受信することと、ここにおいて、前記認証情報および前記
e P D G 情報に関する前記要求は A N Q P 要求において受信され、

前記 e P D G 情報に関する要求を受信することと、

をさらに備える、請求項 9 の方法。

【請求項 12】

前記 e P D G 情報はさらに前記アクセスポイントと相互作用するネットワークのリストを含む認証情報を備え、前記方法はさらに、

前記 U E に接続することを備える、請求項 9 の方法。

【請求項 13】

前記ワイヤレス通信ネットワークは非 3 G P P アクセスネットワークである、請求項 1 または 9 の方法。

【請求項 14】

前記非 3 G P P アクセスネットワークは W L A N または 信頼できない非 3 G P P アクセ
スネットワークである、請求項 13 の方法。

【請求項 15】

メモリと、

前記メモリに結合され、請求項 1 から 14 のいずれか 1 項の前記方法を実行するように
構成された少なくとも 1 つのプロセッサと、
を備える、ワイヤレス通信に関する装置。